

お世話になった皆様ありがとうございました



研修生⑭  
山武郡市広域行政組合  
山武郡市教育相談センター

## アウトリーチ 実施研修

～千葉県山武郡市教育相談センターの取り組みから～

特定非営利活動法人  
ふれあい広場タンポポのはら

1. 実地研修先施設紹介  
(山武郡市教育相談センターとは)
2. 実地研修内容
3. 実地研修で学んだこと・まとめ

1. 実地研修先施設紹介  
(山武郡市教育相談センターとは)



- 山武郡市の特徴

- ・人口約22万5千人
- ・千葉市に接した3市3町から構成される圏域

- 山武郡市広域行政組合教育委員会

- ☆教育相談事業
- ☆適応指導教室事業
- ☆研修講座事業

## 2. 実地研修内容

### ☆教育相談事業

- 電話相談
- 面接相談
- 訪問相談
  - ・ 家に閉じこもっている小中学生の児童生徒が対象
  - ・ 訪問カウンセラーによる家庭訪問型の支援（訪問カウンセリング）

この研修では...

- ① 訪問カウンセラー・訪問相談担当教員の方とのお話
- ② 訪問カウンセリングの同行（中学生Sくん）
- ③ 事例の紹介、同行のフィードバック



## ☆訪問相談の研修で学んだこと

- 訪問カウンセラー（山武郡市教育相談センターに1名）と、訪問相談担当教員(千葉県内に11名)
- 訪問カウンセリングの実際
  - ・訪問するまでの手続き
  - ・家族との関係づくりと学校との連携
  - ・何を目的として関わるか  
(本人の意向、Co側の目的意識  
→こどもの環境をいかに考え設定していくか)

- こどもの理解とこども自身の成長のための関わり
- それぞれの立場を活かした訪問支援

## ☆適応指導教室事業

- 自分に合ったペースで学習・遊び・運動しながら、学校復帰を目指すところ
- 山武地域内に4つの適応指導教室があり、  
自由に選択できる（写真参照）



大網白里教室

横芝光教室



東金教室

山武教室



開級時間：9時～15時

開級日：月～金曜日

勉強と遊びの時間



この研修では...

- ① 指導員の方々とのお話(各施設について)
- ② 各教室での通級児童生徒への支援を学ぶ
- ③ 事例検討会への参加

## ☆適応指導教室での研修で学んだこと

- ・ 各教室の特色 →支援のためのツール
- ・ 通級や学習のスタイル、遊びの内容の個別性  
(元教員による個別指導、様々な創作活動)
- ・ 事例検討会の気軽に意見が出しあえる雰囲気

○一人一人のこどもの理解→目標設定

○関係者同士の情報共有・つながり

コミュニケーションの豊かさ

### 3. 実地研修で学んだこと・まとめ

#### ・手続きの意味

→アセスメント・関係づくり・連携と立場の明確化

#### ・顔のみえる関係づくり

→つながれば良いのではなく、どのようにつながるか

#### ・こどもを抱える環境づくり(工夫)

→必要性をもとに発展していったシステム

→役割や立場の異なる関係者同士が同じ方向を  
向いて支援していくため

### 自身の仕事を振り返って

○NPOの一職員としてではなく、多くの人  
たちの中で、地域で支えていくこと

☆関係の中で支援を考えていく視点

#### ○役割分担と連携

☆協力体制を結ぶために汗をかく

☆互いを尊重し合い、持てるものを活かす